

# ゼロの楽園

平野純

## ゼロの楽園

村上春樹と仏教

楽工社

[ゼロの楽園 下载链接1](#)

著者:平野純

出版者:楽工社

出版时间:2008年05月

装帧:単行本

isbn:9784903063201

【内容情報】（「BOOK」データベースより）

父親が僧侶だった村上の作品は、仏教的世界観から根深い影響を受けている。そしてそれこそが彼の作品を“世界文学”にしたものもある。春樹文学の核心を突く画期的評論。

【目次】（「BOOK」データベースより）

第1章 文明という災厄（迷いの生存のために）／第2章  
快楽主義者たちのあるべき運命（ミネルバのふくろう／両極端を避ける／スブーティ  
長老よ！／ダイヤmondの経典）／第3章  
楽園の日々（海辺のカフカ／前・二分法思考／メリーハウンドの上の政治学）

作者介绍:

平野純（ヒラノジュン）

作家。1953年東京生まれ。82年、「日曜日には愛の胡瓜を」で文藝賞を受賞。  
現在、仏教と現代文化の関わりについて関心を持つ（本データはこの書籍が刊行された  
当時に掲載されていたものです）

目录:

[ゼロの楽園 下载链接1](#)

标签

评论

[ゼロの楽園 下载链接1](#)

书评

[ゼロの楽園 下载链接1](#)